

シルバー しながわ

新年あけましておめでとうございます



賀正

丑

駒林博子会員 書



塩野国子会員 作

八潮から撮影した初日の出です。(平野武男会員撮影)

昨年は暗い話題が多くありましたが、新型コロナウイルスの終息と、この日の出のように皆さまの毎日が輝きに満ち、笑顔の絶えない一年になりますようお願いしております。

皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

新春を迎えて

品川区長 濱野 健



会員の皆様、明けましておめでとう
ございます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えの
こととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡
大により、生活が一変し、今までは
異なる年を過ごすこととなりました。

区民の皆様には、基本的な感染予防
の徹底や新しい生活様式の実践をお願いしてまいりました。品川区で
は、引き続き、感染拡大防止に加え、経済社会活動との両立を図って
まいりますので、ご協力をお願いします。

また、今年も、一年延期された東京オリンピック・パラリンピック
競技大会が開催されます。今だからこそ、スポーツができる喜び、世
界が繋がっていることを実感できるような区も全力で取り組んでまい
ります。

さて、品川区シルバー人材センターにおかれましては、昭和52年の
設立以来、様々な就業機会を通じ高齢者の社会参加と福祉の増進を図っ
てまいりました。

昨年は企業の在宅勤務やテレワークが進み、イベントの中止や延期
などもあって、センターの運営にも大きな影響がでています。しばら
く厳しい状況が続くことが予想されますが、一方、経済指標に持ち直
しの動きや、ワクチンの開発など、明るい兆しも見えてきています。

様々な工夫や対策を講じられまして、働きながら生きがいを見いだ
せる場の提供を確保されるとともに、地域社会の活性化を進めていた
だければ幸いです。

品川区でもセンターが引き続き発展していくよう、支援に努めてま
いりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

結びにあたり、本年が、会員や事務局の皆様にとりまして、幸多き
一年でありますことをお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。

新年を迎えて

会長 岩澤 政善



新年、明けましておめでとうござ
います。

中国武漢に端を発した新型コロナ
ウイルスは、瞬く間に全世界に感染
を拡大させ人類発展の根幹までも破
壊しかねない勢いとなっています。

三密を回避し、ソーシャルディ
スタンスを保ち、マスクをする。室内
にいる場合は湿度を保ち、空気の流通を良くする。スーパードピユー
ターによる会話のシミュレーション映像が度々流されていますが、マ
スクによって70%は飛沫による感染を防ぐことが証明されています。

感染拡大防止のための、こういった行動のルールが一方で生命を守る
ことに繋がりが、それが他方で経済の発展を大きく妨げています。命が
大切な、経済が大切な、政治はそはさまで共存を図らなければなら
ません。

シルバー人材センターも新型コロナウイルスの感染拡大によってご
多分に漏れず多くの仕事を失いました。企業のテレワーク移行や、個
人宅を訪問する家事援助が敬遠されるなど、契約が解除されるケー
スが少なくありません。

それでも、シルバー人材センターの仕事は直接現場で指示されるこ
との少ない請負・委任が大半で、またローテーション就業による一人
仕事も多いため、感染のリスクはかなり少ない傾向にあります。

結局、私は、個人個人が気を抜かない、しっかりとしたライフスタ
イルを採ることが必要とされていると思うのです。

このような状況ではありますが、シルバー人材センターは、役員、
事務局一体となり、会員の皆様とともに仕事に取組み、生涯現役を目
標に健康寿命を伸ばしながら、社会貢献を進めていこうではありませ
んか。

終わりに当たり、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして
新年の挨拶といたします。

地区委員会探訪

(大井西地区)

大井西地区は、JR西大井駅の線路を東西に挟んで広がる西大井1丁目〜6丁目在住会員で構成されています。シルバー人材センターへ入会できる60歳以上人口5千276人(10月1日現在、区統計)に対し、会員数は111人(男性62人、女性49人)。2020年9月現在です。

地区委員会は、各丁目に委員1人を配置、季刊「シルバーしながわ」などの会員向け文書を配布したり、各種地区活動のお世話をしています。地区委員会議は、原則月1回、大井第三地域センター会議室で開催していました。

新年全体会では、ここ数年、「マジックショー」、「手品&歌謡ショー」、「初笑い落語」と余興企画を充実させてきました。また、夏の全体会でも、講師を招いてのミニ勉強会として「認知症と成年後見」派遣と請負「高齢者の交通事故防止」など、テーマ設定に知恵を絞ってきました。

しかし、今年度はコロナ禍で、大井地区、八潮地区との合同日帰り旅行はじめ、主要な地区活動

は、全面中止状態となりました。地区委員会議も委員長が委員宅を訪問、本部で開かれる委員連絡会の模様などを伝え、ご意見を伺うなど、持ち回り会議が続いています。

でも、「明けない夜はない」と言います。コロナ後に備え、英気を養っておきましょう。

(古賀 忠壹)



前列左から…金森副委員長、古賀委員長、永森委員
後列左から…大野委員、佐藤委員、斉藤委員

地区委員会探訪

(戸越地区)

戸越地区は、肥後熊本藩細川家の下屋敷のたたずまいを残す戸越公園や文庫の森公園などの緑と、日本で初めて銀座という名前を譲り受けた戸越銀座商店街に代表される商店街に囲まれた賑やかさと穏やかさを併せ持った地区です。

現在、この地区は会員数335名を数える中、地区委員13名が地区委員会活動を行っています。

これまで、毎年5月には、会員の親睦と交流を兼ねて春の日帰りバス旅行を実施してきました。

また、7月は夏の全体会として安全就業の観点からの事故防止、防災や防犯などについての勉強会、そして楽しいカラオケ、ビンゴ大会を企画実施してきました。

年明けには、一年を振り返るとともに、新年を寿ぐ新年全体会を開催してまいりました。

しかし、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ですが、旅行会、全体会とも中止となりました。

戸越地区は、今後も会員同士の交流と地域貢献を通じて、会員数増強に努めつつ、シルバー人材セ

ンターの発展に努力していく所存です。今後とも、戸越地区をよろしく願います。

(稲見 治男)



上段：広田副委員長、飯塚委員、天久委員、若菜委員、斉藤副委員長
下段：堀委員、稲見委員長、岩澤会長

お知らせ

新年会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全地区とも中止です。

今年度の安全就業グッズ「不織布マスク5枚入」を受け取っていない方は各拠点まで。

令和2年度上半期の執行状況について

事務局長 安井 裕彦

10月の理事会で報告しました上半期の事業実績についてお知らせいたします。令和2年度上半期の契約金額は、請負・委任が5億4129万円と目標12億4千6百万円の43%、派遣が580万円と目標2千万円の29%となっており、大きく実績が落ちています。前号でも触れましたが新型コロナウイルス感染拡大による契約額の減少が大きく影響しています。民間部門では、一時休業やテレワークの拡大で社内清掃や食堂の洗い場などが打ち切られる事態が生じています。公共部門も施設の休業などの影響が尾を引いています。一方、シルバー派遣も新規需要が伸び悩んでいます。下半期は、新規事業の開拓を進めるとともに、未就業会員への働きかけにより事業実績の確保に努めてまいります。

一方、会員数も昨年同月比95名の大幅減となっています。こちらも新型コロナウイルスの影響で退会者が増え、他方新入会員募集活動が行えず、また会員の皆様のご紹介も低調だったためと考えています。10月からは新聞折込やチラシの配布、入会出張相談会など加入促進活動を積極的に進めるとともに、未就業会員の方への小まめな連絡、案件紹介に努めるなど情報提供を積極的に行って退会防止を図ってまいります。

最後に、会員の皆様、会員勧誘へのご協力を改めてお願いいたします。

年間事業目標と上半期の執行状況

	令和2年度目標 (令和元年度実績)	令和2年度 上半期	目標の 達成率
1 会員数(名)	2,600 (2,404)	2,283	87.81%
2 受託件数(件)	17,000 (15,652)	7,011	41.24%
3 契約金額(万円)	126,600 (125,257)	54,709	43.21%
4 就業実人員(名)	2,100 (2,017)	1,755	83.57%

会員さん趣味のコーナー

こころ通わず「折り紙」の魅力

品川北地区 塩野 国子

若い頃は体を動かすスポーツが好きでしたが、高齢になり手軽にできることはないかと探していたところ、ある作品展で「折り紙」に出会い、かれこれ10年が経ちます。当初はボランティア団体の折り紙教室で学び、その後は講習会や世界各国の達人が集まる折り紙のシンポジウムに参加し、知識と技術を習得しました。今では、日本折紙協会認定折紙講師をさせていただいています。

折り紙は、折る人、見る人の心を癒してくれます。紙の種類や色、素材、裏表の柄と非常に豊富にあり、作品を作るのにあれこれと構想を練ったり、仕上がりの想像をするだけで楽しくなります。1枚の正方形の紙が、立体的な形に鮮やかに変身しますので、見る方の目も楽しませてくれます。

現在、ボランティアの登録もして、介護施設で教えたり、被災地に千羽鶴を寄贈しています。折り紙を受取った方からは、「元気が出ました」、「ありがとう」と感謝のお言葉をいただいたり、折ってる最中は難しいと不満を漏らしていた方も完成品を見て喜び、今度は違うものを折りたいと意欲を見せてくださり、こちらと一緒に嬉しくなり、やりがいを感じています。

折り紙は、考えながら手(指)を動かすことで、脳に刺激をあたえ、認知症予防には最適と言われています。いつでもどこでもお仲間とお喋りしながら楽しめます。皆さんも折り紙を通して心も体も元氣になりませんか。



あしがき

「富士、二鷹、三茄子」二月二日の夜から三日にかけて見る、縁起の良い夢の順と言われています。

富士は、「不死」に通じるので不老長寿を、鷹は「高、貴」と訓が共通するので出世栄達を、「茄子」は実がよくなるので子孫繁栄を意味するのだそうです。

今現在、私達にとって一番見たい夢は、新型コロナウイルスが終息し三密を気にしないで、友と出掛けて飲食を共にし、温泉等に行ったりする夢。夢で終わることなく正夢となつてほしいものです。

(担当理事 野口サチ子)

就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

1月14日(木) 午後1時～午後4時
本 部 門 馬 理 事

荏原支部 阿 部 理 事

2月12日(金) 午後1時～午後4時
本 部 和 泉 副 会 長

荏原支部 朝 岡 理 事

3月11日(木) 午後1時～午後4時

本 部 阿 部 理 事
荏原支部 阿 部 理 事

会員総数

令和2年11月末日現在

2,321名

男
1,273名

女
1,048名